

柿渋パロルで 美濃加茂市を飾ろう



岐阜県立加茂農林高校
堂上蜂屋柿ActivationPro班
3年 ダルモマイケル
坂本拓海
服部愛也

美濃加茂市について

岐阜県の真ん中あたりにある市

総人口 約5万6千人

人口密度 750人/km²



美濃加茂の特産品：堂上蜂屋柿

「枝一本に一個」の摘果で
拳大まで育てた生柿を天日干し

平安時代から千年の歴史を持ち
織田・豊臣・徳田の三英傑と
ゆかりのある特産品

ふるさと納税 5 万円の返礼品 = 3 個

生産農家の高齢化・担い手不足
存続の危機



堂上蜂屋柿班ActivationProの活動

<堂上蜂屋柿の知名度増加のためのPR>



SNSを利用した発信活動



各種発表会での発表



堂上蜂屋柿班ActivationProの活動 〈堂上蜂屋柿の知名度増加のためのPR〉

PRイベント

昨年10月15日“The dojhachiyakaki”を開催

・15人の参加者（小学校の恩師など）

・振興会会長の説明

・保存木・担い手サミットで視察された畑での集合写真

(感想)

→マイケルの成長した姿が見れた！

→堂上蜂屋柿っておもしろい！

それ以外....（新聞で記事になった）

購買部の人に「次あったら誘ってよ！」

活動に対して興味を持っていただけました！



SNSで堂上蜂屋柿を発信

加茂農林高生が活動発表



堂上蜂屋柿班ActivationProの活動

<堂上蜂屋柿の廃棄品利用>

- ・ 過熟果実を発酵

柿酢

- ・ 未熟果実を3年熟成

柿渋

柿渋とは？

柿の未熟果実を圧搾・粉碎し、
3年間熟成することによってできる染料

<特徴>

タンパク質凝固作用が強く
防水効果・強度強化に期待

薄い茶色 = 和の色

柿渋のオリジナル品 開発！

美濃加茂市

- 人口の一割が外国人！
= **多文化**共生の形
- 里山千年構想
= 里山からとれる
竹を活用
→ パロル

美濃加茂市、人口の1割が外国人 多文化共生道探る
住民の相互理解、半ば 教育や生活改善行政が旗振り

美濃加茂市の外国人登録者数が、今年に入り、同市総人口の1割に達した。同市によると、総人口に占める外国籍住民の割合が1割を超えている市町村は、群馬県大泉町（約16%）のみで、市では全国初。同市は新年度から2年間、南米日系人住者の多い全国18市町でつくる「外国人集住都市会議」の座長都市を務めることになっており、多文化共生のモデル地区としての役割も期待されている。同市の取り組みや課題を探った。

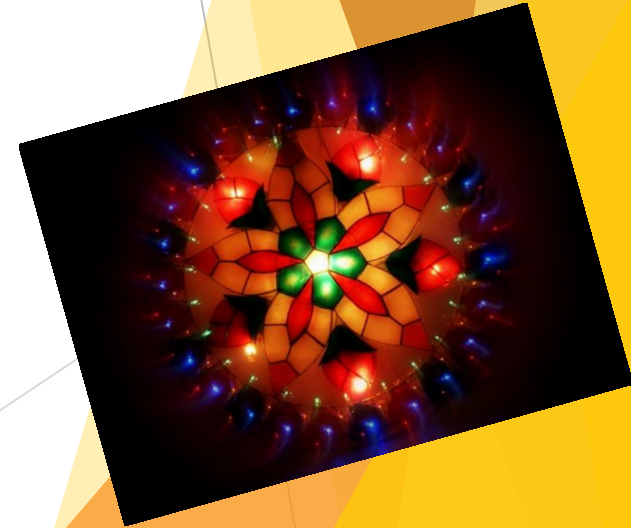


外国人登録のために美濃加茂市役所を訪れた在住外国人ら。市の人口の1割を占める外国人との共生は喫緊の課題だ=美濃加茂市太田町

里山
—さとやま せんねん こうそう—
千年構想

パロルとは？

- ・ 私の故郷フィリピンのクリスマスシーズンの時に飾るイルミネーション
- ・ スペイン語で「ランタン」
- ・ キリスト教新約聖書の中で東方三人の大賢者をイエスの元に導いた星（ベツレヘムの星）がモチーフになっています



柿渋のオリジナル品開発

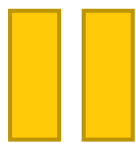
柿渋

+

多文化共生の形

+

里山の竹



パロル



(和・人の輪)

美濃加茂のWAプロジェクト始動！

美濃加茂のWA（パロル制作展示活動）

1. パロルワークショップを開催し、自分だけのオリジナルパロルを制作
2. そのオリジナルパロルを中山道会館をはじめとした公園施設にてイルミネーション展示
3. イルミネーション展示が終わり、持ち帰っていただいで家で飾る。

パロルワークショップ 10月21日開催！

場所：本校実習課棟

定員20人で募集

→参加人数29人！

（主に中学生・地域住民）

<感想>

- ・久しぶりの制作活動が楽しかったです。
- ・スタッフの方もやさしく教えてくださり、パワーをいただきました！

<飾ってみたい場所>

玄関、川沿い



今後の予定

12月上旬：①一般財団法人各務ヶ原暮らし委員会とのコラボ
各務ヶ原学びの森オープンカフェSTANDでの
第二回パロルワークショップ

②本校生徒向けの第三回パロルワークショップ

=合計90以上のパロル

12月23～25日

美濃加茂市太田宿中山道会館にて
パロルイルミネーションイベント開催！



感謝申し上げます

企画協力：美濃加茂市役所産業振興課

竹材加工：白竹の里

和紙提供：美濃和紙職人 道草工房・藤田工房

プラン提供：サッポロビール不動産経営企画本部長 佐藤様

企画連携：岐阜県立関高等学校



その他のコラボ

一月中旬：学びの森にて第二回パロルイルミネーション
開催予定

広島県立呉高校専門学校石段の家プロジェクトとの
堂上蜂屋柿コラボ

大阪府立佐野高等学校水なすプロジェクトとのコラボ

→パロルも送り、堂上蜂屋柿とともに知名度を広げます！

さらに...

石川県能登半島
株式会社「菜夢来（サムライ）」
取締役の石村さんから

「来年やる干し柿世界大会の
スタッフになってほしい」
と直々のお誘いが！
→堂上蜂屋柿ActivationPro班として
堂上蜂屋柿のPRも頑張ります！



ご清聴ありがとうございました

